

NHK連続テレビ小説「ごちそうさん」の音楽を担当、  
“おいしそうな音を出す”オーケストラと迎える新たな一年

# ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団

## ニューイヤー・コンサート 2015



ウヴェ・タイマー  
[指揮]

ウィーン・オペラ  
舞踏会管弦楽団



バーバラ・パパ  
[ソプラノ]



小貫岩夫  
[テノール]



ウィーン・  
フォルクスオーバー・バレエ

2015年1月17日(日) 19:00開演(18:20開場)  
東京オペラシティコンサートホール

●全席指定: ◎¥8,000 / ▲¥6,000 / ◎¥4,000  
◎ペア¥14,000 ※Sペアはカメラータのみ取扱い

★ご予約・お問い合わせ: カメラータトウキョウ  
03-5790-5560

エメリッヒカールマン: 「チャールダーシュの夢」～オペレッタ『伯爵家令嬢マリツァ』  
シャルル＝フランソワグノー: 「私は夢に生きたい」～オペラ『ロメオとジュリエット』  
ヨハンシュトラウスⅡ: ワルツ「加速度円舞曲」作品234  
ワルツ「皇帝円舞曲」作品437 / 間奏曲～オペレッタ『インディゴと40人の盗賊』  
ジャック・オッフエンバック: ポルカ～オペレッタ『月世界旅行』  
フランツレハール: オペレッタ『メリー・ウイドウ』序曲  
エドゥアルトシュトラウス: 「カルメン・カドリュー」作品134  
菅野よう子: 連続テレビ小説「ごちそうさん」より / 「花は咲く」 [ピアノ: 菅野よう子]

2014年  
9/10  
日  
チケット  
発売



●チケット発売所  
東京オペラシティチケットセンター: 03-5353-9999  
チケットぴあ: 0570-02-9999 [Pコード: 241-889]  
イープラス: <http://eplus.jp> / パソコン & ケータイ  
カメラータトウキョウ: 03-5790-5560

●主催: ㈱カメラータトウキョウ  
●協賛: 株式会社クリプトン  
●後援: オーストリア大使館

NEW YEAR CONCERT 2015

# WIENER OPERNBALL ORCHESTER

●やむを得ない事情で曲目等が変更になる場合がありますのであらかじめご承知おき下さい。●未就学児の入場はご遠慮下さい。●チケットの価格は税込です。

©Fumiaki Fujimoto



●ウヴェ・タイマー(指揮).....Uwe Theimer, conductor  
 ウィーン少年合唱団に入団して音楽教育を受けた後、ウィーン・アカデミー(現・ウィーン音楽大学)に入学し、アルフレッド・ウールに作曲を、ハンス・スワロフスキーに指揮を学ぶ。ウィーン少年合唱団の指揮者(カペルマイスター)などを務めた後、コレペティートルとして、ウィーン国立歌劇場やザルツブルク音楽祭において、カール・ベーム、ロリン・マゼール、ジェームズ・レヴァインのアシスタントを務めた。1975年以来、ウィーン・フォルクスオーパーと契約し、1994年には『マイ・フェア・レディ』でプレミエを指揮、同曲をCD録音するほか、ハンス・ウェルナー・ヘンツェの作曲した児童合唱のためのオペラ『ポリチーノ』の初演指揮などを行っており、現在は主任音楽研究員、指揮者として活躍している。また各地の歌劇場や夏のフェスティヴァルへの出演や、ウィーン・シュトラウス・カペレ、ウィーン・ワルツァー・カペレ、そしてウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団の第1指揮者として多くのコンサートを指揮している。  
 2000年よりウィーン音楽大学教授として後進の指導にあたるほか、歌曲伴奏、マスタークラスなどで日本やアメリカにも招かれている。  
 作曲家、編曲家としても、多くのオーケストラ、室内楽団体、テレビ局に作品を提供している。

●バーバラ・パヤ(ソプラノ).....Barbara Payha, soprano  
 ウィーン市立音楽院、ウィーン国立音楽演劇大学にてピアノと声楽を学び、エディット・リッパハ、イングリッド・オルフソンに師事。  
 1996年ニコ・ドスタル国際オペレッタ・コンクール第1位、あわせて聴衆賞を受賞。  
 ウィーン楽友協会大ホール、ブラームスホール、シュテファン大聖堂、リンツのブルックナーハウス等、国内で活発に活動している。  
 主に、ハイデン、ブルックナー、モーツァルト、バッハ、ヘンデルをレパートリーとしている。  
 2003年12月にウィーン・フォルクスオーパーにて『こうもり』のアデーレ役でデビュー。これまでに『ヘンゼルとグレーテル』のグレーテル、『ウィーン気質』のカリヤーリとガブリエレ、『メリー・ウィドウ』のヴァレンシエンヌとハンナ・グラヴァリ、『天国と地獄』のエウリュディケ、『ラ・ボエーム』のムゼッタなどで舞台に立っている。

●小貫岩夫(テノール).....Iwao Onuki, tenor  
 同志社大学および大阪音楽大学卒業。文化庁オペラ研修所第11期修了。数々のコンクールで優勝、入選。1995年、堺シティオペラ『魔笛』タミーノ役に抜擢され、テオ・アダムらと共にデビュー。1996年にはケムニッツ市立歌劇場(ドイツ)から招かれ、同役で出演し地元紙より好評を得る。1998年より文化庁派遣芸術家在外研修員としてミラノへ留学。2000年に新国立劇場デビュー、その後二期会を中心に活躍。  
 近年は2011年に兵庫県立芸術文化センターにて『こうもり』のアルフレード役、2013年二期会公演『こうもり』では主演アイゼンシュタインで出演し絶賛される。2014年11月には二期会公演『チャールダーシュの女王』にエドウィン役で出演する。  
 2013年、天皇皇后両陛下御親覧の舞踏会で演奏しお言葉を賜る。同年、フィレンツェにてイタリア元首相夫妻主催のコンサートに招かれ出演。毎年東京と大阪でリサイタルを開催している。二期会会員。二期会オペラ研修所講師。2010年、カメラータ・トウキョウから『いつも微笑みを〜オペレッタ名曲集』をリリース。

●ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団.....Wiener Opernball Orchester  
 1982年結成以来、冬のウィーンで毎夜のように行われる舞踏会の中でも最も権威のある、ウィーン国立歌劇場舞踏会、いわゆる「オペルンバル」のオーケストラとして活動する。この舞踏会では、「デュタント」と呼ばれる若い男女が社交界にデビューすることでも有名で、160名のデュタントが入場するツィーラーの「扇のボロネーズ」で幕を開け、何千人もの人々が夜明けまで踊りつづける。社交シーズンのハイライトを飾るこの舞踏会で、ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団はさまざまなワルツやポルカを演奏している。その他にも毎年行われる伝統的な大舞踏会、例えばホフブルグ王宮のレドゥーテンザールで行われる「コーヒー協会舞踏会」などにも出演している。ウィーン・フォルクスオーパーのメンバーが中心になって、オーケストラのサイズは60名近いフル・オーケストラから12名の小編成まで自在にこなし、踊り手や歌手を加えて数多くの公演を行っている。すでに日本はもとよりアメリカ、ドイツ、ブラハ、ロンドン、コペンハーゲン、オスロ、ジャカルタ、バンコク、韓国等の公演を重ね、1991年にはアメリカ、日本、東南アジアの世界一周演奏旅行を行った。レコードもセラフィンと共演したEMI盤をはじめ、デンオン、カメラータに、ウィーン・オペレッタの優れた録音を残している。  
 2013年のNHK連続テレビ小説『ごちそうさん』ではウヴェ・タイマーと共に音楽を担当、「おいしそうな音を出す」オーケストラとして好評を博した。

●ウィーン・フォルクスオーパー・バレエ.....Verein Ballett der Wiener Volksoper  
 2005年に50周年を迎えたウィーン・フォルクスオーパー・バレエ団は、ウィンナ・ワルツの研究と継承、及び典型的なウィンナ・ダンスの保護を目的としてウィーン・フォルクスオーパーが母体となって結成された。ウィーン・フォルクスオーパーは国内外合わせて年間100回を超える公演活動を行っており、その質の高さは全世界に知られている。  
 ベルギー、スペイン、ポルトガル、イタリア、ドイツ、ノルウェー、アイルランド、トルコ、アメリカ、カナダ、インド、インドネシア、中国、日本などで海外公演を行っている。

●菅野よう子(作曲/ピアノ).....Yoko Kanno, composer & piano  
 作曲家。早稲田大学在学中で「てつ100%」のメンバーとしてデビュー。解散後SMAP、坂本真綾、小泉今日子、T.M.Revolution、YUKIといったアーティスト達への楽曲提供/プロデュースワークをも手掛け、CM音楽の分野ではCM音楽賞の最高峰とも言える三木鶏郎広告音楽賞を受賞。他にもJAM金賞、JAM広告音楽競技会最優秀賞、ACC優秀賞など数々の賞を受けている。映画音楽の分野では、第13回日本ゴールドディスク大賞を受賞した『COWBOY BEBOP』をはじめ『創聖のアクエリオン』(2008年度JASRAC賞銀賞)、『マクロスF』などで高い評価を受け、東京アニメアワード音楽賞を5回受賞している。海外においても熱狂的なファンが多い。また2009年7月には、自身のバンド「シートベルツ」を率いてライブを行い、さいたまスーパーアリーナを即時ソールドアウト。ワルシャワ・フィルムも加えた総勢150名のステージで観客を沸かせた。2011年には『第62回紅白歌合戦』のオープニングテーマを、2012年はNHKの東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を作曲し、『第63回紅白歌合戦』に出演。審査員も務める。2013~14年には連続テレビ小説『ごちそうさん』の劇中音楽を本オーケストラの演奏で手がける。ポップスからロック、ジャズ、ファンク、テクノそしてクラシック。ジャンルを超え縦横無尽に活躍を続けている。



多くの人を魅了する柔らかく甘い艶やかな歌声—  
 最も旬な実力派テノール歌手、待望のデビュー・アルバム

**いつも微笑みを  
 オペレッタ名曲集**

**小貫岩夫・天羽明恵**

- E・カールマン:『伯爵家令嬢マリツァ』より「ウィーンへ愛をこめて」  
 「始めましょう! 元気よく!」言ってほしい、ハイ!と」  
 「チャールダーシュの女王」より「踊りたい!」
- R・シュトルツ:オペレッタ映画『女はみんな大好き』より  
 「プロントでも茶色でも女はみんな大好き」
- F・レハール:『微笑みの国』より「いつも微笑みを」二人でお茶を」  
 「りんごの花の冠を」「君こそわが心」  
 「バガニニー」より「僕は女にいっぱいキスをしたけど」  
 「メリー・ウィドウ」より  
 「マキシムの歌」「唇は語らずとも—メリー・ウィドウ・ワルツ」  
 「ルクセンブルク伯爵」より「ラヴェンダーの香りの手袋」
- R・シューツィンスキー:ウィーン わが夢の都
- J・シュトラウス II: 郊外のジーヴェリングでは—

小貫岩夫(テノール)  
 天羽明恵(ソプラノ)  
 ウィーン・フォルクスオーパー児童合唱団  
 ウヴェ・タイマー(指揮)  
 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団  
 [CD]CMCD-28224 ¥2,800(+税) HQM  
 録音:2010年1月ほか/埼玉

好評発売中 ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団のCD

**ウィーン  
 の森の物語**  
 ウィンナ・ワルツ集

●J・シュトラウス II: 入江のワルツ/ハンガリー万歳/山賊ギャロップ/雷鳴と稲妻  
 ●宝のワルツ(恋人のワルツ)/観光列車/ウィーン気質/ウィーン森の物語  
 ●ゼゼ・シュトラウス: 愛いもな ●F・レハール: 金と銀  
 ●W・エイリネック: ウィーンのパラ(編曲: E.K.ホフバウアー)

フランツ・パウアー=トイスル(指揮)/カール・M・スヴォボダ(チター)  
 [CD]CMCD-20053 ¥2,000(+税)

メラニー・ホリデイが案内する「ウィーン・オペラ舞踏会」  
 メラニー・ホリデイ(ナレーション/ソプラノ)/リチャード・カルチコフスキー(テノール)  
 [CD]25CM-650 ¥2,500(+税)

レハール:『微笑みの国』ハイライト[オーケストラ版]  
 [CD]25CM-559 ¥2,500(+税)

カールマン:『チャールダーシュの女王』ハイライト[オーケストラ版]  
 [CD]25CM-499 ¥2,500(+税)

ヨハン・シュトラウス II: 序曲とカドリール  
 [CD]25CM-271 ¥2,500(+税)

●発売元: 株カメラータ・トウキョウ  
 www.camerata.co.jp  
 facebook.com/cameratatokyo

KRIPTON HQM STORE 高音質ハイレゾ音楽配信サイト KRIPTON HQM STORE

ALL CLASSIC JAZZ GRAFTY POP ROCK Feeling

http://www01.hqm-store.com/

スタジオマスターサウンド(ハイビット/ハイサンプリング)高音質音楽データを続々配信!!

Camerata(カメラータ・トウキョウ)/クラシック  
 insights(カメラータ・トウキョウ)/ジャズ  
 AKL(赤坂芸芸音研)/ジャズ  
 Armadillo Studio(アルマジロスタジオ)/クラシック  
 Deutsche Grammophon/クラシック  
 DREAM 21(ドリーム21)/ジャンソン・イーゼーリスニング  
 HSTL(日比野音療研究所)/ヒーリング  
 ISODA/クラシック  
 JPI/ハイファン  
 MEISTER MUSIC(マイスター・ミュージック)/クラシック  
 My Music(マイミュージック)/ポップス  
 Swing Bros(スイングブロス)/ジャズ  
 UNAMAS(ウナマス)/ジャズ・邦楽・サラウンドスケープ・ヒーリング・童謡  
 シンコーミュージック・エンタテイメント/森山良子・チューリップ他  
 ユニバーサルミュージック/クラシック・ジャズ・ポップス・ロック  
 日本伝統文化振興財団/邦楽  
 寺島レコード/ジャズ